

よくある質問（Q&A、FAQ）

Q 高等学校・高等支援学校・地域の特別支援学校の違いはなんですか？

A 高校は、「共通教科を中心に学習し、大学や専門学校などへの進学を目指す」学校です。
高等支援学校は「『職業』の授業を中心に、卒業後の就職を目指す」学校です。
地域の特別支援学校は「個々の障害の実態に応じて、学習内容が設定されている」学校で、就職もできるが、福祉就労サービスへの進路が中心です。

Q 南風原高等支援学校と他の高等支援学校の違いはなんですか？

A すべての学校で「職業」について学びます。他の高等支援支援学校との大きな違いは、「郷土文化」を学べることと、食品加工室があることです。また、併設校との合同授業（体育、美術など）があります。

Q 食品加工、農業などはコース制ですか？

A コース制、選択制ではありません。すべての生徒が3年間学習します。

Q 南風原高等支援を卒業した後、大学は通えますか？

A 南風原高等支援学校を卒業すると（知的の）特別支援学校の高等部卒業になります。大学等を受験することはできますが、本校の教育課程は就職できる生徒を育成することを目標にしていますので受験対策等はありません。大学に進学した実績はありません。

Q 南風原高等支援学校を受検するにあたり、必要な出願資格はありますか？

A 知的障害の程度が軽度で、公共交通機関を利用した自力通学および自主行動が可能な者。
11月末日までに志願前相談を受けた者。
【留意点】志願者は出願するにあたり、教育課程の理解と適切な進路決定を促すため、学校が実施する教育相談や体験入学に原則として参加するものとする。
詳しくは、入試の募集要項をご確認ください。

よくある質問（Q&A、FAQ）

Q 在学中に、高等支援学校から南風原高校へ移動できますか？

A 南風原高校と南風原高等支援学校はまったく別の学校ですので、途中から転学はできません。もし、希望されるのであれば、一旦退学し受検し直すという形になります。

Q 各教科の学習レベルを教えてください。

A 一般的には、小学校中学年程度の基礎的な内容をベースにしなが、実生活や就労に役立つ学習を重視して進めています。各教科では、基礎的・基本的な内容を中心に、実生活や就労に役立つ学習を行っています。

例えば、

- ・国語：日常生活に必要な読み書き
伝える力（連絡文・報告など）
- ・数学：計算、金銭の扱い、時間の管理
- ・社会・理科：身の回りの社会のしくみや生活に関わる内容
- ・職業に関する教科：作業学習や接客、挨拶練習
報告・連絡・相談の練習

など、生徒の実態に応じて段階的に学習を進めています。

Q 自立通学ができないとだめですか？

A 本校では自力通学(徒歩・自転車・公共交通機関など)ができることを前提としています。将来の就労や自立した生活に向けて必要な力と考えているためです。また、自力通学が難しい場合、就業体験（実習）の通勤に制限がかかり体験先の選択肢が狭くなります。そのため、受検までに通学練習を重ね、できるようになることが望まれます。

Q 南風原高校と一緒に授業を受けることはありますか？

A 体育・美術といった教科は、南風原高校の生徒と合同で実施しています。また、体育祭や学園祭、遠足、入学式、卒業式などの学校行事や部活動は一緒に活動します。しかし、南風原高等支援学校は南風原高校に併設された高等支援学校です。中学校における協力学級と支援学級という関係ではないのでご理解ください。高校側とクラス編成で混ぜたり、修学旅行を一緒に行ったりはしません。別々の学校が同じ敷地内にあるというイメージです。

よくある質問（Q&A、FAQ）

Q 授業の中で資格を取ることはできますか？

A 資格に対する授業は行っていません。特別支援学校の生徒対象の技能検定等を受検することはできます。漢検、数検、英検などの募集は行っており各自で取り組みます。パソコン系検定は、課外講座で取り組んでいます。

Q 郷土文化の授業は、どの程度組み込まれていますか？

A 各学年、週に2時間組まれています。希望制ではなく全員が同じように週に2時間郷土文化の授業を受け、三線、エイサー、空手、琉舞を学習しています。

Q お弁当購入のために校外に出られますか？

A 昼食については、校内で弁当業者による販売がありますので、校内で購入してください。校外へ買いに行くことは校則で禁止されています。また、売り切れ等で購入できなかった場合は、担任に相談するように指導しています。買いそびれがないよう、朝のうちに購入するなどの工夫も併せて指導しています。

Q 体調不良で休みが多くなっても大丈夫ですか？

A 体調不良により欠席が多くなる場合でも、まずはお子さまの体調を第一に考えて対応してまいりますのでご安心ください。ただし、出席日数が全体の3分の1以上欠席となる場合は、進級や卒業に関わります。

Q 休み時間等は高校側の教室を自由に行ったり来たりできますか？

A 休み時間等に高校側の教室を行き来することは、基本的には可能です。ただし、トラブル防止や安全確保のためのルールを設けており、それらを守った上での利用となります。

Q 勉強時間は何分ですか？

A 校時表は南風原高校と同じです。通常は50分授業ですが、高校側が45分授業の時は高支も45分授業になります。登校時間は8：50です。

よくある質問（Q&A、FAQ）

Q スマホをもってきてもいいですか？

A 学校に持参することができますが、本校では、就労に向けて必要な「集中して取り組む力」を育てることを目的として、スマートフォンは登校後に担任が預かり、下校時に返却する対応を行います。
学校生活の中で落ち着いて学習や活動に取り組めるよう支援してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

Q 学校の中で困り事があった際のサポート体制はどうなっていますか？

A 学校生活での困りごとに対しては、担任を中心に、教育相談担当や特別支援コーディネーターが連携して支援を行います。具体的には、日常の様子の見守りや声かけ、個別相談、学習や生活面での工夫・調整など、一人ひとりの状況に応じた支援を行ってまいります。

Q 入試倍率はどのくらいですか？

A 昨年は(令和8年度入試)、定数20人に対して志願者27人。倍率1.35です。

Q からかいなどを受けた時のサポート体制はどうなっていますか？

A 授業や合同授業において、からかいなどの不適切な関わりが見られた場合には、高校職員と高等支援学校の職員が連携して対応します。状況に応じて速やかに指導・支援を行い、生徒が安心して活動できる環境づくりに努めてまいります。

Q 学校と家庭の連絡ツールはどうなっていますか？

A 家庭と学校の連絡については、主に手帳を活用し、日々の予定や連絡事項（明日の予定等）を記入しています。あわせて、スクリレも活用しながら連絡を行ってまいりますので、ご家庭でもご確認をお願いいたします。必要に応じて、担任から個別にご連絡させていただく場合もあります。

Q 部活動に加入している生徒はいますか？

A 現在、野球部、レスリング部、ハンドボール部、卓球部、ボウリング部、バレー部、ビジネスライセンス部、将棋部、軽音楽部、美術部、生徒会で部活動に取り組んでいます。高等支援の生徒全員が加入しているわけではありません。